



てんかんセンター巡り 第10回

NTT 東日本関東病院 てんかんセンター

施設概要

住 所 〒141-8625 東京都品川区東五反田5-9-22
電 話 03-3448-6111 (代表)
ホームページ <https://www.ntt-east.co.jp/>

日本てんかん学
会専門医の人数 3人

当院および当センターの役割

NTT 東日本関東病院は東京都南東部の城南地区に位置し、JR 五反田駅からも徒歩数分という利便性の高い病院です。当院は JCI (Joint Commission International = グローバル医療の基準) の認定を受けている数少ない機関の1つであり、高水準の医療を提供し、医療の質の向上に日々取り組んでいます。

当院のてんかんセンターは、2014年4月に開設した比較的新しいてんかんセンターで、地域の患者のみならず関東一円から紹介患者を受け入れています。当センターでは脳神経外科を中心として、精神神経科、小児科、神経内科とも連携し、総合的な診療を行っています。また、当院は二次救急指定病院であり、てんかん重積状態など急変時の対応も可能です。常勤1名、非常勤2名の計3名のてんかん専門医が在籍しており、日本てんかん学会



JEPICA
Japan Epilepsy Center Association
全国てんかんセンター協議会

専門医認定研修施設に認定されています。

院内では週に1回の症例検討会を行っているほか、東京大学医学部附属病院とも提携し、隔月で合同カンファレンスを開催しています。診断、治療方針に苦慮する症例などは、これらのカンファレンスで取り上げられ、各科からの意見を集約して診療に当たります。

さらに看護師、リハビリスタッフなどのメディカルを対象とした、てんかん勉強会を毎月開催し、医療全体の質の向上に努めています。

てんかん診療の特徴

当センターには初めててんかんを発症した患者に加え、他院にて薬物療法を受けているが、発作がうまくコントロールできない患者がセカンドオピニオン目的で多く紹介されてきます。専門医による診察に加え、各種検査により最適な抗てんかん薬を選択して発作寛解を目指します。

あらゆる薬物療法を試しても、発作が抑制されないような難治性てんかんに対しては、積極的に外科治療を行います。術前検査、手術、術後の経過観察まで一貫した診療体制が整っており、脳への直接的な手術に加え、頸部の迷走神経に微弱な電気刺激を加えて発作を軽減する迷走神経刺激療法も、多く行っています。

また、てんかん診療には看護、リハビリテーション、医療連携など、多職種の協力が不可欠です。当院では

医師、看護師、リハビリスタッフ、臨床検査技師、ソーシャルワーカーが

てんかんチームを作り、各部署に専門知識を持った担当者を配置しています。入院生活での不安解消、高次脳機能・運動機能の評価、外科治療後早期のリハビリテーションの導入、利用可能な医療・福祉サービスの紹介など、各患者のニーズに合わせた包括的診療を行い、診療内容に満足していただけるよう努めています。（脳神経外科 松尾 健）



病院内部

